

FOCUSスパコン

専用フロントエンドサーバについて

専用フロントエンドサーバは、課題単位でお使いいただける専用サーバです。
日、月、または年度単位での契約が可能です。（日単位は一部のサーバのみ）

(料金) <https://www.j-focus.or.jp/focus/fee.html>
(計算資源利用細則) <https://www.j-focus.or.jp/focus/documents.html#005>

専用フロントエンドサーバの用途

用途	共用 フロントエンドサーバ	専用 フロントエンドサーバ	専用 フロントエンドサーバ (ライセンスサーバ向け)
専用演算ノードへのジョブ投入	◎	◎	×
共用演算ノードへのジョブ投入	◎	◎	×
コンパイル等の作業	○ (並列コンパイル不可)	◎	× (開発環境非導入)
ハイポートの状態※1	open	close ※2	open
フロントエンド上でのジョブ実行	△ (1ユーザあたりの利用制限あり) (1プロセス、1GBメモリ、CPU 1時間)	◎ (制限なし)	△ (最小リソースのため非推奨)
フロントエンド ローカルディスク /work1/gxxx の利用	×	◎ (占有演算ノードに マウント可能※3【要連絡】)	×

※1 解放ポートを使って、FOCUSネットワーク内(演算ノード等)のポートアクセスが可能です。

※2 特定ポートの解放が必要な場合はポート番号等を占有予約時に連絡、予約完了後はヘルプデスクからご連絡ください。

※3 ただし、(ネットワークの観点から)I/O性能は高い順に home3 > home1 > フロントエンドローカルディスク

専用フロントエンドサーバの構成

フロントエンドサーバ 名称	ホスト名 ※1	OS	ハードウェア			上 限 ※2
			CPU	メモリ	ディスク容量 (/work1/gxxx)	
Thin(IntelXeon搭載)	ft[nn]	CentOS 7.9	Xeon Bronze 3206R[1.9GHz(8コア)]×1CPU	16GiB	物理：HDD 2TB *2 実効：約1.8TB (RAID1)	1
Thin (EPYC2搭載)	fr[nn]	CentOS 7.9	AMD EPYC 7232[3.1GHz(8コア)]×1CPU	32GiB	物理：SSD 480GB *2 実効：約390GB (RAID1)	
Thin (EPYC4搭載)	fs[nn]	RHEL 8.6	AMD EPYC 9654[2.4GHz(4コア)] (VM)※3	16GiB	実効：約30GB	
Lic ※4 (ライセンスサーバ向け)	l-zzz-nn	RHEL 8.6	AMD EPYC 9654[2.4GHz(1コア)] (VM)※3	2GiB	---	2

※1 ホスト名の[nn]は01等の数字が割当てられます。(例：ft01)

Licについてのホスト名は l-xxx-nn (l:頭文字(エル), xxx:課題ID, nn:数字)

※2 上限=課題占有上限台数 (1課題で申請できる最大台数)

※3 VM=Virtual Machine (仮想マシン)

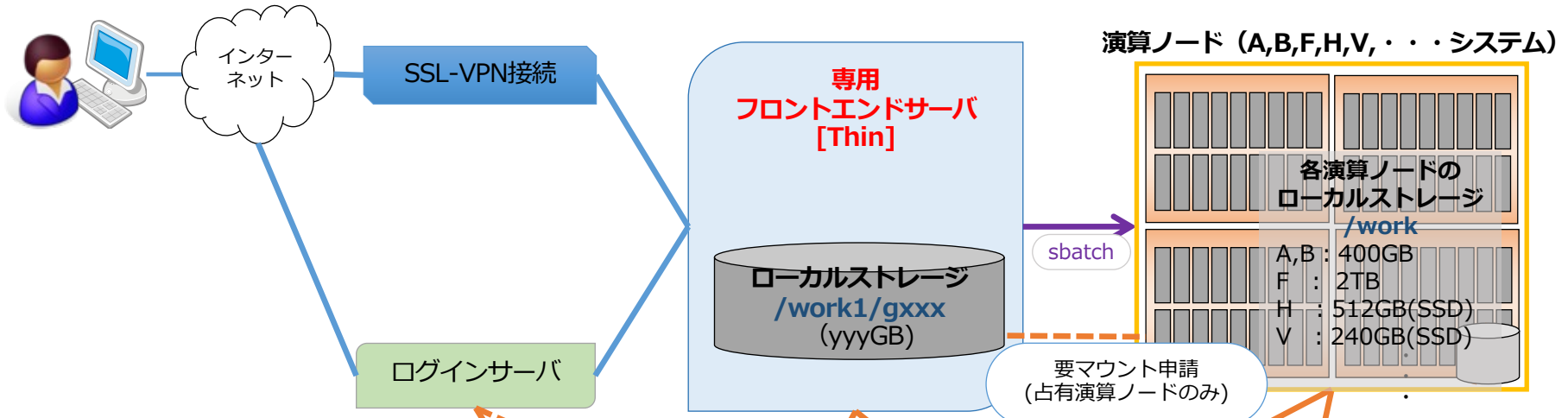
※4 Licはライセンスサーバ向けの**最小構成**です。(1コア、メモリ2GiB、OS標準の開発環境未導入)

以下の点ご注意ください。

- ・ジョブ投入不可(SLURMコマンド実行不可)
- ・ローカルディスク(/work1)利用不可
- ・サーバ上での解析等のプロセス実行非推奨

専用フロントエンドサーバ[Thin]のストレージ等接続構成

NFS



各サーバからアクセスできるストレージ領域

【ログインサーバ】

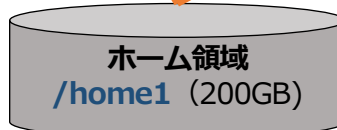
/home1/gxxx : 200GB
/home3/gxxx : (マウント申請があった場合)

【専用フロントエンドサーバ】

/home1/gxxx : 200GB
/home3/gxxx : 無償提供10GB+有償追加分
/work1/gxxx : フロントエンドのローカルストレージ容量分

【演算ノード】 ※バッチジョブから利用

/home1/gxxx : 200GB
/home3/gxxx : 有償無償提供10GB+有償追加分
/work : 演算ノードのローカルストレージ容量分
/work1/gxxx : 占有ノードにのみマウント可能 (占有申請時にメモ欄からご連絡ください)



課題毎に無償で200GBの利用が可能です。
※/home1は追加拡張は行いません。

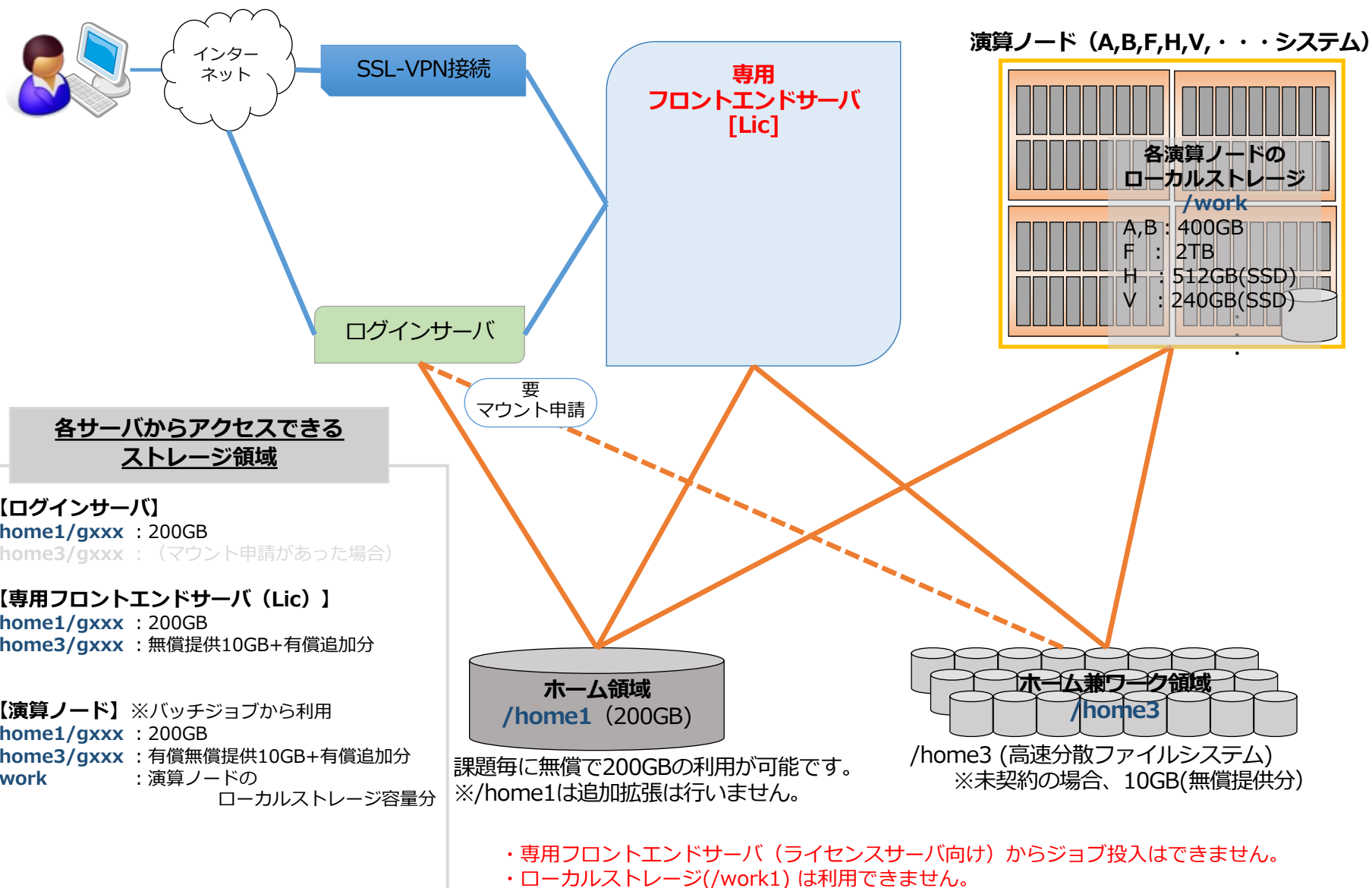


/home3 (高速分散ファイルシステム)
※未契約の場合、10GB(無償提供分)

・ハイポートはcloseの状態を提供します。
解放が必要な場合はヘルプデスクから連絡してください

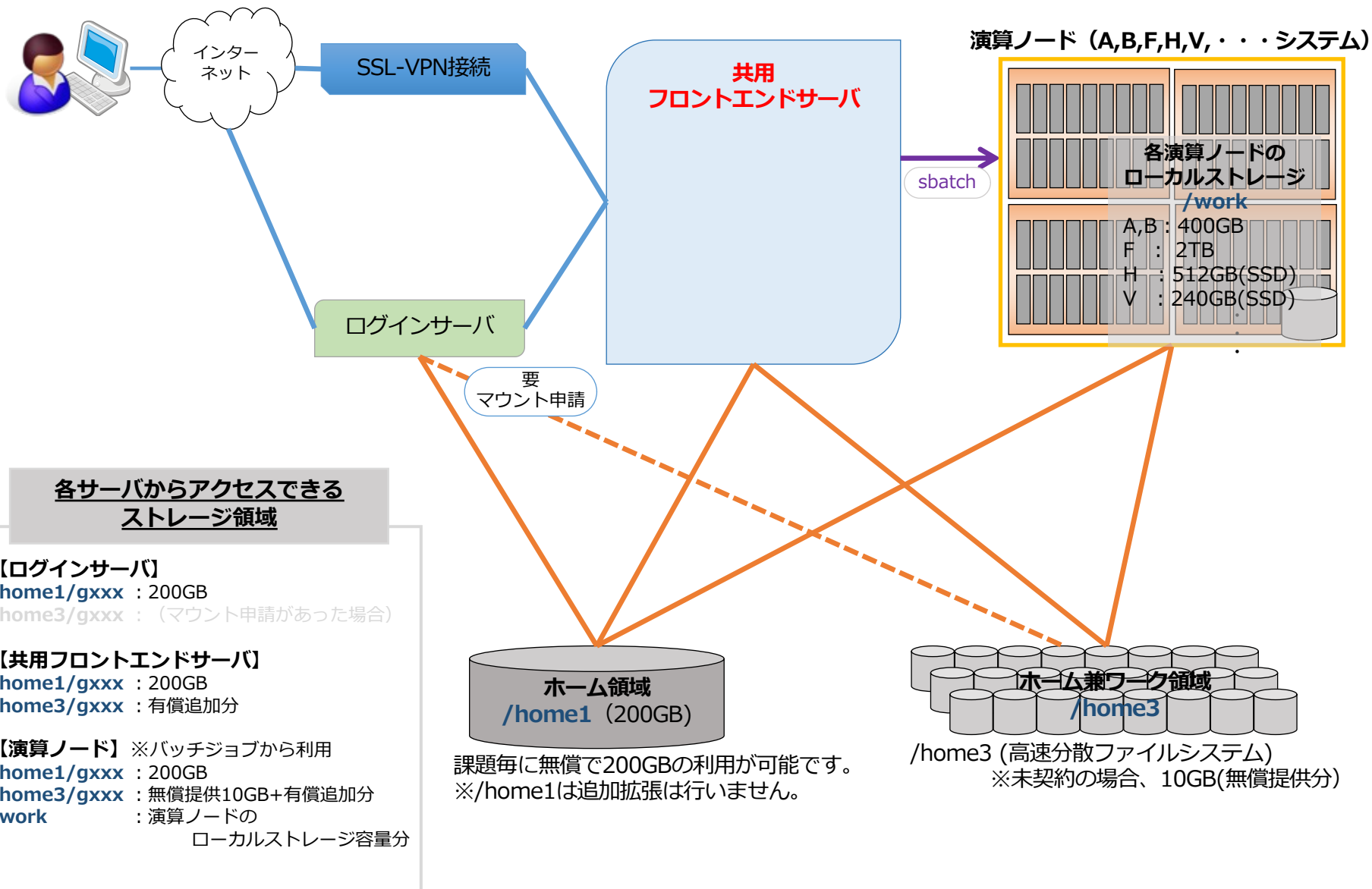
専用フロントエンドサーバ[Lic]のストレージ等接続構成

NFS



【参考】 共用フロントエンドのストレージ等接続構成

— NFS



各サーバからアクセスできるストレージ領域

【ログインサーバ】

/home1/gxxx : 200GB

/home3/gxxx : (マウント申請があった場合)

【共用フロントエンドサーバ】

/home1/gxxx : 200GB

/home3/gxxx : 有償追加分

【演算ノード】 ※バッチジョブから利用

/home1/gxxx : 200GB

/home3/gxxx : 無償提供10GB+有償追加分

/work : 演算ノードのローカルストレージ容量分

ホーム領域

/home1 (200GB)

課題毎に無償で200GBの利用が可能です。
※/home1は追加拡張は行いません。

ホーム兼ワーク領域

/home3

/home3 (高速分散ファイルシステム)
※未契約の場合、10GB(無償提供分)